

## 2007年 キングスカップ参戦報告書

お世話になっております。

White Sand Beach Pattaya World Watercross Kig's Cup Thailand Open 2007 無事に終了致しましたので、レース報告させていただきます。

11月29日木曜日、午後にバンコク入りしタクシー移動、夕刻にパタヤビーチ入り。その日は荷物整理やバイクレンタル、各種手続きで直ぐに夜に。

明日（金曜）一日しかテストする時間がないのでそれに向けての準備、深夜に就寝。



一夜明け金曜日。サポーターの方々にお手伝いいただきコンテナから梱包を解き、会場入り。ホテルから会場まではバイクで10分程度、しかし、バイクは荷物積載が限られるので数回往復することに。

燃料の調達、エントリー、インスペクション、コースの下見、マシンのテストどころではありません。

午後ようやくテスト開始。しかし、数週走ると高速域が回りません・・・。  
可能な限りのチョイスでテストするも症状変わらず、時間も無いので練習用のエンジンに換装、燃料がいまいち合わないものの壊れそうな気配は無くなったのでこのままレースに望むことに。



その晩はT J S B A主催のウェルカムパーティーに参加しました。  
タイならではの歓迎の方法が新鮮でした。

土曜日。朝の開会式も盛大です、鼓笛隊やパフォーマーの方々が盛り上げます。



本日2ヒートの予定が参加人数が多くなった為、急遽予選を開催することに。  
それも直前に選手に知らされ、アウェーでは何が起きるか解らない怖さを痛感。



予選は2位で無事通過。マシンいまいちながらも午後の決勝に備えます。  
昼食をとるものの、何を注文しても激辛なので参りました。

午後のヒート1

スタート方法が難しく、出遅れ。

更に周回数も本来の10週から5週に変更、後方からの追い上げは難しいです。  
数台抜くも結果は10位。実質、日本人選手同士の戦いの模様。

土曜の晩は個々マシンを整備したり、近くの屋台などでタイの夜を堪能し、明日のヒートに備えました。



日曜日、早朝から起床してコンディションを整えます。

昨日の失敗を反省しつつ、朝一のヒート2に備えます。

そしてヒート2。

スタートはバッチリ！しかし、マキシмумレギュレーションのマシンに3台ほど行かれ現実を思い知らされます。その後一台行かれ結局5位、なかなかうまくいきません・・・。

午後のヒートに備え昼食&睡眠。

そして最終の3ヒート。

スタートミス、合流でビリの方が、周回数が5周しか無いので時間がありません・・・。数台抜くも波も無く、かなり厳しい状況。手を離す寸前までアクセル握るも数台抜いて終了、10位。

総合10位。

腑に落ちない結果でした、反省だらけの今回のレースですが、トップ10のうち8台は日本人、国内のレベルはかなり高いことを実感した今回のレース、課題も痛感しましたが、充実した一週間でした。

来シーズンにむけて始動致します、今後とも応援宜しくお願い致します。

SWF Pro Ski #5 (2008 ゼッケン)

金子広雅